



## 日本慢性期医療協会 令和8年度診療報酬改定説明会 開催案内

令和8年度診療報酬改定が目前に迫ってまいりました。医療や介護の分野では、地域包括ケアシステムの整備を目指し、少子高齢社会に対応するための様々な対策がとられてまいりましたが、現場でどんなに頑張っても労働者不足、賃金アップや物価高への対応など、努力だけではなかなか報われない状況に追い込まれていることは否めません。しかし、それでも私たちは時代を見据えて、地域医療を支えていかなければなりません。

厳しい時代の中にあっても地域で選ばれ生き残っていくためには、慢性期医療として医療と介護の両輪を使い分け、入院医療や入所の施設系サービス、在宅療養をサポートする通所・訪問系サービスなど、対象者の状態によって医療と介護の提供量を変えながら、一人ひとりの患者と長く関わっていく体制を整えていくことではないでしょうか。

高度急性期での治療を終えた患者を慢性期医療がスムーズに受け入れ、慢性期治療病棟を軸として、介護分野も含めた多機能型運営がこれからの経営を安定させることになるでしょう。是非、本説明会でそのヒントを得られてください。

当日本慢性期医療協会の診療報酬改定説明会は、オンライン配信とし、無料でご視聴いただくことができます。是非皆様でご視聴くださいますようお願い致します。会員一丸となりこれからも真摯に慢性期医療に取り組んでまいりましょう。

### WEB 配信

日時：令和8年3月中旬頃より配信開始（予定）

視聴費：無料

視聴方法：日慢協 HP にて配信開始日、視聴 URL 等をご確認ください

### <プログラム>

(敬称略)

	講演内容（1講演あたり 60～90分）
講演 1	令和8年度診療報酬改定の概要 林修一郎（厚生労働省保険局医療課 課長）
講演 2	これからの地域医療計画の考え方 西嶋康浩（厚生労働省医政局地域医療計画課 課長）
講演 3	慢性期医療の使命と役割 ～在宅サービスも含めた医療・介護の提供体制～ 橋本康子（日本慢性期医療協会会長）
講演 4	2040年に向けた日本の医療介護提供体制の大胆予測 池端幸彦（日本慢性期医療協会副会長・前中央社会保険医療協議会委員）
講演 5	令和8年度診療報酬改定のポイント ～包括期・慢性期を中心に～ 井川誠一郎（日本慢性期医療協会副会長・中医協入院・外来医療等の調査・評価分科会委員）